

北秋田市告示第91号

車両制限令（昭和36年政令第265号）第3条第1項第3号の規定により、次のとおり通行する車両の高さの最高限度が4.1メートルである道路を指定し、及び同令第10条第1項の規定により、当該道路を通行する高さが3.8メートルを超え4.1メートル以下の車両の通行方法を定めるので、車両の通行の許可の手續等を定める省令（昭和36年建設省令第28号）第2条の規定に基づき、公示する。

令和元年7月31日

北秋田市長 津谷永光



1 指定する道路の種類、路線名及び区間

路線名	区間
大野台幹線	北秋田市上杉字金沢339番地3から同市上杉字金沢313番地2まで
工業団地1号線	北秋田市上杉字金沢339番地3から同市川井字横呑沢5番地130まで

2 指定する期日

令和元年7月31日

3 通行方法

1の道路を通行する高さが3.8メートルを超え4.1メートル以下の車両は、次の通行方法によらなければならない。

(1) 走行位置の指定

トンネル等の上空障害箇所では、車両又は車両に積載する貨物が建築限界を侵すおそれがあるので、車線からはみ出さないよう注意するとともに、道路に隣接する施設等に出入りするためやむを得ず車線からはみ出す場合は、標識や樹木などの上空障害物に接触しないよう十分に注意すること。

(2) 後方警戒措置

後方車両に対し十分な車間距離を取らせ、交通の危険を防止するため、横寸法0.23メートル以上、縦寸法0.12メートル以上（又は横寸法0.12メートル以上、縦寸法0.23メートル以上）の地が黒色の板等に黄色の反射塗装その他反射性を有する材料で「背高」と表示した標識を、車両の後方の見やすい箇所に掲げること。

(3) 道路情報の収集

道路の状況は、工事の実施等により変化することがあるので、あらかじめ道路情報を収集し、上空障害箇所のないことを確認の上走行すること。